

平成26年度

イバラトミヨ指導計画

1 教育課程への位置づけ

- (1) 新学習指導要領を受け、イバラトミヨの飼育や観察などの体験活動を教育課程に位置づけ、生命や自然を尊重する心や郷土大富地区を愛する心などを育てていく。
- (2) 各教科・総合的な学習・道徳・学活・児童委員会・クラブなど、幅広く教育活動に結び付け、イバラトミヨと環境との関わりなどをとらえさせていく。
<国語・生活科・総合的な学習への位置づけとし、各学年に応じて学習する>

2 環境教育への位置づけ

- (1) イバラトミヨの校内飼育
 - ・飼育観察を通して、形態や生態をしっかりと理解させるとともに、幅広く環境問題に関心をもたせていく。
 - ・絶滅危惧種であることの原因を考えたり調べたりすることで、環境のありかたを考えさせていく。
 - ・校内水槽システムを理解し、きれいな水（どっこ水）が湧き出て清流となっている美しい故郷にいつそうの誇りをもたせていく。
- (2) イバラトミヨの情報発信
 - ・イバラトミヨの絵を描き、環境ISOルームや環境ISO掲示板に掲示する。
 - ・イバラトミヨの飼育を通して、生命や自然の大切さを理解し、紹介文や新聞に書いたりして地域に発信する。
 - ・イバラトミヨの棲息条件をとらえ、環境新聞を書いて地域に発信する。
- (3) イバラトミヨを守る会への参加
 - ・イバラトミヨ個体数調査へ積極的に参加させる。

3 学年の指導重点及び計画

(1) 指導の重点

低学年	観察によりイバラトミヨの形態をとらえさせて紹介文を書かせるとともに、絵に描いて特徴をしっかりと理解させる。
中学年	飼育観察や調査によりイバラトミヨの生態を理解させ、自然の不思議さや生命の大切さについて考えさせる。
高学年	絶滅危惧種とその理由を調べて理解させ、また、棲息するための条件を調べることを通して、環境問題について考えさせる。

(2) 具体的指導計画

①朝会

全校朝会での校長講話によるイバラトミヨの紹介
(巣作りの様子の映写・絶滅危惧種や棲む条件などの簡単な話)

②各学年

＜観察を通して＞	
1年生 (生活科2時間・国語1時間)	<ul style="list-style-type: none">○ イラストに着色しながらおおよその形をとらえる。○ 観察により泳ぎ方の特徴を知る。○ 短作文に書いた紹介文と塗り絵を発信する。
2年生 (生活科2時間・国語1時間)	<ul style="list-style-type: none">○ 観察を行い、体の特徴をとらえながら形を絵に描く。○ えさを捕獲して与え、横エビについて知る。○ 作文に書いた紹介文と絵を発信する。
＜飼育観察を通して＞	
3年生 (総合2時間・国語1時間)	<ul style="list-style-type: none">○ 巣作りの様子を観察 (含：ビデオ) する。○ 巣作りや自然の不思議さについて話し合う。○ 巣作りや自然の不思議さについての絵や作文を書いて発信する。
4年生 (総合2時間・国語1時間)	<ul style="list-style-type: none">○ 仔魚の様子や子育ての様子を観察 (含：ビデオ) する。○ 仔魚や子育て、及び、生命の大切さについて話し合う。○ 仔魚や子育ての様子についての絵や作文を書いて発信する。
＜飼育観察・環境調査を通して＞	
5年生 (総合2時間・国語2時間)	<ul style="list-style-type: none">○ イバラトミヨが棲息する環境条件を調べる。○ 湧水やその水質などを調べ、大富の環境のよさについて理解する。○ イバラトミヨ新聞を作成して発信する。
6年生 (総合2時間・国語2時間)	<ul style="list-style-type: none">○ 絶滅危惧種を調べ、そのわけを考える。○ イバラトミヨの棲息を通し、広く環境問題について考える。○ 環境問題についての新聞を作成して発信する。

③科学クラブ・環境委員会

＜週間・月間・年間の継続しての活動＞	
	<ul style="list-style-type: none">○ イバラトミヨのキャラクターの募集○ 水槽そうじとホースの空気抜き○ えさ捕獲とえさ与え○ 巣作りのときの定点カメラと窓越しテレビの設置○ 小見川・荷口川・最上川の水質調査

4 これまで行ったイバラトミヨを利用した学習方法（参考）

活 動 名	主 な 内 容
○ イラストコンクール	<ul style="list-style-type: none"> イバラトミヨのイラストを描いてコンクールを行う。学校の提出物などのキャラクターにする。
○ 巣を守る様子の観察	<ul style="list-style-type: none"> 水中カメラで巣を撮影し、その様子を窓越しのテレビでリアルに観察させる。
○ えさやり体験	<ul style="list-style-type: none"> 用水路から横エビを捕獲して、イバラトミヨに与える。 (低学年向き)
○ 小見川散策 クリーン作戦	<ul style="list-style-type: none"> イバラトミヨが棲む小見川を散策し、ごみを拾う活動。
○ イバラトミヨを守る会の会長 植松與悦 氏の講話	<ul style="list-style-type: none"> イバラトミヨの現状と守る会の活動について (中学年向き)
○ イバラトミヨ研究者 武田隆吉 氏 講話 天童市大字大町238番地 (0236)54-1410	<ul style="list-style-type: none"> イバラトミヨの生態、産卵、孵化の様子を撮影した豊富な写真やビデオを使った講演会 (高学年向き)
○ イバラトミヨ飼育までの歴史を見る活動 (パワーポイントあり)	<ul style="list-style-type: none"> 科学クラブがイバラトミヨの飼育を行うまでの様子をパワーポイントにまとめたものを鑑賞する活動